

平成 26 年 12 月 14 日 執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

①

石川県第三区
石川県選挙管理委員会

いま石川から 地方創生を

地方の元気なくして、日本の活力はありません。
国民が安心して暮らし、将来に明るい夢を描ける
ふるさと、若者が日本人としての誇りを持って
世界に羽ばたける国づくりに、私はエネルギーの
すべてを注ぐ決意です。



北村しげお

自由民主党公認

プロフィール

昭和20年、輪島市生まれ、
明治大学経営学部卒。代議
士秘書を経て29歳で石川県
議会議員となり当選7回。こ
の間、県議会議員、自民党県
連幹事長などを歴任し、平
成17年、衆議院議員に初当
選し現在3期。自民党国会対
策副委員長、党副幹事長、総
務大臣政務官・内閣府大臣
政務官などを歴任、26年9
月、環境副大臣に就任

地方の元気を取り戻し、 豊かなふるさとづくりへ

“景気回復” に全力

- 消費税増税の延期で税負担を緩和
- 生活必需品への軽減税率の導入
- 大胆な金融緩和による景気底上げ
- 成長戦略を断行し投資意欲を刺激

“地方再生” に全力

- 地方独自の取り組みを全面支援
- 特区制度認定の手続きの簡素化
- 企業の地方移転に手厚い税財政支援
- 地方への権限の大幅な移譲

“活気創出” に全力

- 「能登の里山里海」を核にした地域振興
- 能越道整備促進など交通インフラの充実
- 東京五輪、パラリンピックの事前合宿誘致
- 賑わい創出へ交流人口と定住人口の拡大

“安心安全” に全力

- 子どもを産み育てやすい社会づくり
- 地域でも質の高い医療と介護の実現
- 災害に強い国土強靱化の推進
- 温暖化防止、自然環境の保全強化

“人材育成” に全力

- 人間力と道徳心に富んだ青少年の育成
- 幼児教育の無償化と就学支援制度の拡充
- 農林漁業、伝統産業の担い手育成の強化
- すべての女性が輝く社会づくり

比例代表も自民党へ

気がついて
その一票の
大切さ

投票日は**12月14日(日)** 投票時間は午前**7時**から午後**8時**まで
(一部投票所を除く)

当日投票できない方は、期日前投票ができます。

◎詳しくは各市町選挙管理委員会までお問い合わせください。

平成 26 年 12 月 14 日 執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

②

石川県第三区
石川県選挙管理委員会

3区
充電完了



正直に、まっすぐに。

身近に、政治を。

問題を先送りさせない。
私たちの世代で、解決していく。
経済活性化、雇用創出、税制改革、
年金・医療、社会保障制度、行財政改革、
教育改革、外交・防衛、日本が抱える
待ったなしのさまざまな問題を、
その仕組みを直す責任が、政治家にはある。
新しい時代を切り開く、
立ち向かう世代でありたい。



民主党公認

こんどう和也

41歳

近藤和也プロフィール

●昭和48年(1973)12月12日、中能登町(旧・鹿島町)生まれ●鹿島町立滝尾小学校、同鹿島中学校、県立七尾高等学校卒業●京都大学経済学部卒業●平成9年、野村證券株式会社入社、本社、大阪資産管理一部に勤務●平成19年6月、民主党国政候補者公募に合格。退社、帰郷、活動を始める●平成21年8月、衆議院議員初当選●平成24年12月、衆議院選挙にて惜敗●以降、捲土重来を期し奮闘中●妻子とともに中能登町に在住

新しい時代を切り開く。

こんどう和也のめざす政策。

未来の希望

個人金融資産の活用も含めて持続可能な成長に向けて新たな産業を創出し、経済連携に取り組みと共に必要な公共事業を推し進めます。

無駄の廃止

国会議員の定数削減と税金の無駄遣いに対して徹底したチェックを行い、時代に合わない仕組みを抜本的に見直します。

安心の確保

社会保障と税の一体改革により、将来にわたる年金、医療制度のセーフティネットの充実と災害に強い地域づくりを目指します。

格差の是正

学校、病院、郵便局、鉄道など地方が守るべき誇りを充実させ、住民の生活ニーズに合った行政サービスを実現します。

地域の再生

能登半島の貴重な財産である農林漁業や観光業の活性化と、中小企業支援も含めた地場産業の振興の両立を図ります。

こんどう和也の活動や発言はこちらから

HP <http://www.kondokazuya.com>

こんどう和也 検索

なにとぞ絶大なるご支援をお願いいたします。

気がついて
その一票の
大切さ

投票日は12月14日(日) 投票時間は午前7時から午後8時まで
(一部投票所を除く)

当日投票できない方は、期日前投票ができます。

◎詳しくは各市町選挙管理委員会までお問い合わせください。

平成 26 年 12 月 14 日 執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

③

石川県第三区
石川県選挙管理委員会

若者に希望・夢を！ —政治を変えるチャンス到来です—

私の周りの若い人たちから、「正社員でも給料は安くて夜中までの仕事で、とても結婚なんかムリ！」とか、「休憩時間もない“ブラックバイト”に行ってるよ」…そんな状況を耳にします。若者が、将来に希望がもてない社会でいいはずがありません。

働き方は正社員があたりまえに、最低賃金は時給 1000 円に、長時間過密労働を制限する・・・まともな“働くルールづくり”は政治の責任です。

私は、政治を変えるために、「まず自分が動かなければ」と、立候補を決意しました。二度目の挑戦です。ご支援をお願いします。



若き生かして
がんばります！

渡辺ゆう子 検索

渡辺 ゆう子

安倍政権の暴走ストップの先頭に立ちます

対決・対案・共同つらぬき、政治を変えます

“安心して住みつけられる能登に全力！”

消費税 10%は「延期」でなくきっぱり「中止」に！

経済を深刻な危機に突き落したのは消費税 8%への増税です。安倍首相は今後、景気がどうなろうと 2017 年 4 月からは 10%に増税すると明言。増税「先送り実施」でなく、「中止」すべきです。

日本共産党は消費税に頼らない別の道を提案

- 「税金は能力に応じた負担」の原則で、大企業や富裕層に応分の負担を求める税制改革、
- 大企業の内部留保の活用で国民の所得を増やして税収増をはかる経済改革。

格差拡大と景気悪化の「アベノミクス」の暴走ストップ！

「低年金の底上げ」など、“暮らし第一”への転換で経済を立て直します

志賀原発は「再稼動」でなく、すぐ「廃炉」に

真下にも周辺にも活断層の存在が指摘されています。大事故があれば奥能登は逃げ場がなく、孤立します。

米価暴落の緊急対策をとり、TPP交渉から撤退して、「世界農業遺産」の能登の農業を守る

米価暴落への対応で、備蓄米としての買い上げなど、緊急対策を求めます。TPP参加は、世界農業遺産を壊し、能登の観光もダメにします。撤退すべきです。

企業団体献金禁止！政党助成金廃止を！

政治腐敗の 2 つの根源です

プロフィール

日本共産党能登地区常任委員・青年支部長。1985 年生まれ。富山大学高岡短期大学部木材工芸コース卒。自宅は、かほく市木津。

29 歳

若者を戦場に送らせない！ 秘密保護法の撤廃を求めます！

戦場に駆り出されて傷つくのは若者です。集団的自衛権行使容認は、「海外で戦争する国づくり」です。憲法 9 条の精神に立った平和の外交戦略で、北東アジアの平和と安定を築くべきです。秘密保護法も戦争準備の一環です。

日本共産党は、弾圧に屈せず、戦前・戦中、命がけで戦争反対をつらぬいてきました。その歴史をふまえ、「戦争する国づくり」は絶対に許しません！

党をつくって 92 年
未来に責任負う党

比例代表は **日本共産党** とお書きください

気がついて
その一票の
大切さ

投票日は **12月14日(日)** 投票時間は午前 **7** 時から午後 **8** 時まで
(一部投票所を除く)

当日投票できない方は、期日前投票ができます。

◎詳しくは各市町選挙管理委員会までお問い合わせください。